

公立高校入試情報 静岡県

【社会】

令和5年度静岡県入試の全体傾向

●大問構成、問題数について

- 大問は地2・歴1・公1の計4問
- 小問は35問（昨年と同じ）
- 文章記述問題は13問（昨年は9問）

●出題傾向について

- 各分野とも基本的な知識を問う問題が多い
- 地理分野では地形図の読み取り、統計資料から県や国を特定する問題が出題された。
- 例年通り資料を読み取り、要点を70字で述べる問題が出題されている。
- 今年は働き方改革について国のねらいを考察する問題が出題された。

■ 地形図を読みとる問題の出題

- ・例年、地形図の読み取り問題が出題されているため、地形図の問題に慣れておく必要がある。

■ 資料読み取り問題の出題

- ・例年、資料を読み取り、要点や自分の考えを記述させる問題が出題されているため、資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

★静岡県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		●	●	●	●
地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
	日本の姿		●	●	
	世界各地の人々の生活と環境	●		●	●
	アジア州	●	●	●	●
	ヨーロッパ州、アフリカ州		●		●
	北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州	●	●	●	●
	地域調査の手法	●	●	●	●
	日本の自然、人口	●	●	●	●
	日本の資源・産業、世界との結びつき	●	●	●	●
	九州地方、中国・四国地方	●		●	
歴史的分野	近畿地方、中部地方				
	関東地方、東北地方、北海道地方		●		●
	文明のおこりと日本				
	古代国家の歩み	●	●	●	●
	中世社会の展開	●	●	●	●
	ヨーロッパ人と出会いと全国統一	●		●	
	近世社会の発展	●	●		●
	近代ヨーロッパと日本の開国			●	●
	近代日本の歩み	●		●	●
	二度の世界大戦と日本		●		●
公民的分野	現代の日本と世界		●	●	●
	現代社会と私たちの生活				
	個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
	現代の民主政治、国会	●		●	
	内閣・裁判所、三権分立		●		●
	地方自治				
	消費生活と流通・生産、市場経済と金融	●	●	●	●
	財政、国民生活と福祉	●		●	●
	地球社会と私たち	●			
	分野統合				
出題形式別の傾向	大問数	4	4	4	4
	小問数	35	39	35	35
	記号解答	13	13	14	12
	用語記述	11	13	12	10
	文章記述	11	13	9	13
	作業・作図				